

浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技

選定結果報告書

堺 市

平成26年 1月15日

1. 選定結果

浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技の審査において、次のとおり最優秀賞、優秀賞及び入選を選定しました。

【浜寺公園駅】

最優秀賞	ハ44	株式会社 アプル総合計画事務所
優秀賞	ハ9	本保アトリエ一級建築士事務所
入選	ハ29	好川忠延建築設計事務所
入選	ハ33	宇賀亮介建築設計事務所
入選	ハ46	株式会社 都市環境研究所
入選	ハ61	株式会社 山設計工房

【諏訪ノ森駅】

最優秀賞	ス12	株式会社 ジェイアール東日本建築設計事務所
優秀賞	ス20	テーブル・ワン・スタジオ一級建築士事務所
入選	ス13	中西ひろむ建築設計事務所

2. 選定委員

堺市プロポーザル方式等による設計業務受託者選定委員会
(浜寺公園駅・諏訪ノ森駅駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技)

久 隆浩	(近畿大学 総合社会学部 環境系専攻 教授)
山形 政昭	(大阪芸術大学 建築学科 教授)
下村 泰彦	(大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授)
加賀 有津子	(大阪大学大学院 工学研究科 教授)
南海電気鉄道 (株)	鉄道営業本部 統括部長
堺 市	建設局長

3 選定理由および審査講評

○講評（総括）

本計画提案競技は、南海本線連続立体交差事業に伴い新設される浜寺公園駅及び諏訪ノ森駅の駅舎、駅前交通広場等が、保存・活用を行う文化財的価値の高い現駅舎（ともに登録有形文化財）と調和のとれた景観を形成できるよう、広く専門家の皆様に呼びかけ、優れた駅周辺に関する計画案を求めるために実施しました。

保存活用を行う現駅舎は、浜寺公園駅舎については、明治40年に、辰野片岡事務所の設計により建築されたハーフティンバー様式の建物で、現位置、現役で現存する最古級の木造駅舎の一つとして、近代建築の中でもその価値を高く評価されています。一方、諏訪ノ森駅西駅舎についても、大正8年に建築された歴史的価値のある建物であり、入り口上方のステンドグラスが特徴のある小さいながらも、この地域ならではの歴史と文化が感じられる地域に溶け込んだ建築物です。

さらに、周辺の地域についても、それぞれ古くから地域の特性があり、現駅舎の保存を通じて、地域の住民の皆様が熱心にまちづくりに関与していただいていることなどを踏まえ、「地域との関係性」「現駅舎との関係性」「市民や地域住民との関係性」などが特に選考上のポイントとなりました。

<浜寺公園駅>

最優秀賞に選ばれました「ハ44：(株)アプル総合計画事務所」につきましては、新駅舎を背景としながら、現駅舎を引き立たせているコンセプト・デザインとしているハード面に加え、歩道部分を広くとった駅前交通広場の使い方や夜間照明、歴史的遺構の活用の提案等、ソフト面でも最も検討がなされており、総合的に優れた提案である点が評価され、最優秀賞として選定されました。

ただし、第二次提案において、バリアフリーを優先して、現駅舎の基壇の階段をなくす提案がなされておりました。この点に関して、本委員会としましては、「駅舎保存活用構想」にも謳われているとおり、文化財的価値の継承の視点を重視しており、基壇の階段等も含め現駅舎を保存しながら、別の方法でバリアフリー化を図ることを前提に検討を進めることが必須であると考えています。

今後、検討を進めていくに際しまして、コンセプトを活かしながら、上記の課題等をクリアしながら現実のものとなることを期待します。

惜しくも次点となりました優秀賞「ハ9：本保アトリエー級建築事務所」につきましては、現駅舎や市街地住宅をデザインモチーフとして新駅舎のファサードデザインに引用してい

る点や、コリドールの発展的なデザインへ転換した意欲的な点などが評価されました。その一方、新駅舎のファサードデザインが少し過剰な印象を与えた点や駅前交通広場内に複数配置された交流空間におけるソフト面の検討で課題が残りました。

入選の4作品につきましては、「ハ 29：好川忠延建築設計事務所」につきましては、東側の地域性も考慮するなど、地域の実情を上手く読み込んだ点やひさしの利用を上手くデザインしている優れた提案でした。しかし、全体計画のコンセプトが少し曖昧であるというようなソフト面の検討において課題が残りました。

「ハ 33：宇賀亮介建築設計事務所」につきましては、けやきや黒松などを意識的に配置し、他の案には見られない植栽に重点をおいた計画が評価された優れた提案でしたが、植栽に関する提案が多く、新駅舎の建築に対する観点が少ないというような課題が残りました。

「ハ 46：榊都市環境研究所」につきましては、透かしレンガ積みの新駅舎が現駅舎の背景になる考え方が評価された優れた提案でしたが、現駅舎と対比した際に新駅舎が目立ちすぎていた点などで課題が残りました。

「ハ 61：榊山設計工房」につきましては、新駅舎のデザインが魅力的であり、周辺環境への配慮もなされている点が評価された優れた提案でしたが、イベントや活動の主体のイメージ、現駅舎の読み込みからの提案が弱かった点等ソフト面における課題が残りました。

<諏訪ノ森駅>

最優秀賞に選ばれました「ス 12：(株)ジェイアール東日本建築設計事務所」につきましては、ソフト面、ハード面の両面からよく検討されており、現駅舎を核としながら、新駅舎のデザインや駅前交通広場の機能配置等までトータルに展開がなされている点で評価され、最優秀賞として選定されました。また駅勢圏や市民との関わり等の地域性の読み込みについても、非常によくなされており、現駅舎がシンボルとなるデザインの考え方や地域との関わりについても、高く評価されました。今後、検討を進めていくに際しまして、コンセプトを活かしながら、森のイメージの明確化、現駅舎周辺に配置された緑や広場全体の緑化の考え方、地域の現況に則し、コスト面（特にキャノピーやバラストを用いた壁面等）をおさえる等の課題をクリアしながら現実のものとなることを期待します。

惜しくも次点となりました優秀賞「ス 20：テーブル・ワン・スタジオ一級建築士事務所」につきましては、プラットフォームを一部再現する等といった現駅舎の丁寧な保存活用方法の提案や、現駅舎のデザインを踏襲した新駅舎の折り上げ屋根の提案など現駅舎を重視した提案が評価されました。また、東側の見え方に配慮した点についても評価されました。その一方、地域性の読み込み、市民利用のイメージの提案が弱く、折り上げ屋根や色ガラ

スなど新駅舎が目立ちすぎるなど利用者の視点とデザインの融合の面で、課題が残りました。

入選「ス 13：中西ひろむ建築設計事務所」につきましても、優れた提案であり、地域の意見、思いをよく理解した提案でした。現駅舎の部材をできるだけ利用し、文化財的価値の継承に配慮されているなどが評価されましたが、3つの島というコンセプトの統一したイメージの提案、それぞれの関係性の表現面で課題が残りました。

この計画提案競技に関心をよせていただいた全ての方々、作品を提案いただきました 48 者の皆様（浜寺公園駅 29 者、諏訪ノ森駅 19 者）、熱意に溢れた提案とプレゼンテーションをしてくださった浜寺公園駅 6 者、諏訪ノ森駅 3 者の方々に改めて感謝いたします。

選定委員

久 隆浩 (近畿大学教授)
山形 政昭 (大阪芸術大学教授)
下村 泰彦 (大阪府立大学教授)
加賀 有津子 (大阪大学教授)
南海電気鉄道株式会社 鉄道営業本部 統括部長
堺 市 建 設 局 長

○講評（各選定委員）

【久 隆浩 （近畿大学教授）】

書類選考による第 1 次選考を通過した作品について、さらなる提案を求めプレゼンテーションを含めて時間を割いて頂いたことに対して敬意を表します。第 2 次選考まで残った作品ということでいずれもすばらしいものでした。浜寺公園駅舎については、現駅舎と新駅舎の関係をどう捉えるかで 2 つのタイプの提案に分かれていました。最優秀作品は現駅舎を引き立たせるために新駅舎の存在感を抑えた提案、優秀作品は現駅舎のデザインコンセプトを受け継ぎ新駅舎のデザインを行うもので方向性の違う作品を審査するというたいへん難しいものでしたが、総合的によく考えられていたものを最優秀にしました。また、諏訪ノ森駅舎は小規模な現駅舎をどう取り扱うのか、非常に難しい要求だったと思いますが、最優秀作品は、現駅舎、新駅舎、駅前広場と有機的に結びつけたレベルの高い提案だと思いました。

【山形 政昭 （大阪芸術大学教授）】

《浜寺公園駅》

現駅舎の保存環境において、2 次審査作品夫々に、駅広の公園化、駅前線道路からの見通し景観、そして橋上高架駅の視覚的軽減化など興味深い提案があった。また活用に関しては、新駅との接続に関して庇の付設やスロープなど、そして撤去されるプラットフォームの資材活用などの提案もあった。そうした中での秀作選出は意見の分かれたところであり、個人的には保存の観点から、〈ハ 9、ハ 61〉を押したが、総合的観点より選ばれた〈ハ 44〉はバランスの良さが際立つものであった。ただし、正面ポーチ階段など保存への十分な配慮を望んでいる。

《諏訪ノ森駅》

新駅階下の自由通路と現駅舎保存の広場との連携、そして駅広環境のまとまりの良さにおいて、〈ス 12〉は際立っていた。〈ス 13、ス 20〉ではステンドグラスの表現や腰折屋根イメージの応用など、特色ある提案が認められたが、景観的まとまりにおいて前者に一步及ばなかった。

【下村 泰彦 (大阪府立大学教授)】

鉄道駅や駅前広場では、画一化された個性のない景観を呈している場所も多く見られ、地域資源を活かした個性ある景観づくりと地域住民に愛される空間整備が求められる。

今回の計画提案競技では、文化財的価値の高い浜寺公園駅と諏訪ノ森駅それぞれの現駅舎を活かした非常に質の高い提案が多く見受けられた。

最優秀賞案について、「浜寺公園駅」では、現駅舎を主役とし、地域活動を誘発させるような駅前交通広場の提案を高く評価し、「諏訪ノ森駅」では、周辺状況を的確に捉え、現駅舎から発信して新駅舎や駅前交通広場にまで関連性を持たせ、さらに住民活動への展開も提案されている点を高く評価した。

今後、現駅舎の文化的価値を保全しつつ、安全で快適な賑わい空間の創出もさることながら、地域住民に親しまれ、多様な活動を誘発するような計画へと、各案ともコンセプトを十分活かし、地元や鉄道事業者、行政が協力し合いながら精査されていくことを期待する。

【加賀 有津子 (大阪大学教授)】

浜寺公園駅と諏訪ノ森駅、それぞれの歴史を持つ現駅舎を活かした新駅舎や駅前交通広場の景観・空間整備について多くの素晴らしい提案をいただき、その中でも最優秀賞案については次の点を評価しました。浜寺公園駅舎については、新たな役割を持つ現駅舎を際立たせるような新駅舎の提案や、地域活動の展開を想起させる提案がなされました。諏訪ノ森駅舎については、現駅舎、新駅舎、駅前交通広場の全般にわたって調和のとれたデザインと地域活動の誘発につながる提案が際立っていました。

今後、地域住民が現駅舎、新駅舎やその駅前空間に対して愛着を感じられるように計画プロセスを進めていただくとともに、地域活動の展開を期待しています。

【南海電気鉄道㈱ 鉄道営業本部 統括部長】

浜寺公園駅・諏訪ノ森駅という歴史ある駅舎を保存・活用する前提のもとで高架駅と駅前広場を一体的に計画するという画期的な取り組みに対し、数多くの意欲的な提案を頂き、その選定に参画できましたことを深く感謝いたしております。

その中でも最優秀賞に選ばれました提案につきましては、新と旧がバランスよくミックスされ、生き生きと活用される姿を想像できるような素晴らしいものであったと思います。

鉄道事業者といたしましては、鉄道を管理運営していく立場から選定された提案を現実の形に練り上げ、長きにわたり多くの人に愛される駅としてまいりたいと考えております。

【堺 市 建 設 局 長】

本コンペの主催者として、一言ご挨拶申し上げます。

今回のコンペは、保存する現駅舎と新設される高架駅や駅前交通広場など、駅周辺を一体的に調和のとれた景観にすること、さらに、地域のまちづくり活動を踏まえたデザインとすることを目的に、鉄道事業者である南海電気鉄道㈱のご協力のもと開催いたしました。

全国的にもユニークな試みであったと思いますが、提案者の皆様にはこのような趣旨をよくご理解の上、両駅の特徴をとらえた優れた作品を数多く応募していただき、まことにありがとうございました。

いずれの作品も多く時間と労力を費やした力作揃いでしたが、選定委員の皆様から多岐にわたる貴重なご意見を頂戴し、これらの魅力ある作品の中から素晴らしいデザイン案を選定することができました。本コンペの目的を達成できたことに心から感謝いたします。

あらためて、ご参加いただいたすべての提案者の皆様、選定委員の皆様にご心から敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

今後は最優秀賞のデザイン案をもとに、市民の皆様や関係者と協議して具体的な整備内容を決定し、駅を中心とした文化的で調和のとれたまちづくりを進めていきたいと考えております。

4. 浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技の経緯

平成25年7月 4日 募集要項発表、公募開始

平成25年7月31日 応募登録締切

(浜寺公園駅 63者、諏訪ノ森駅 53者が応募登録)

平成25年9月10日 第一次提案締切

(浜寺公園駅 29作品、諏訪ノ森駅 19作品の第一次提案作品が提出された)

平成25年 9月11日 第1回選定委員会

(本計画提案競技の進め方、審査方法等について審議)

平成25年10月 9日 第2回選定委員会

(第一次審査を行い、通過作品を選定 浜寺公園駅 6作品、諏訪ノ森駅 3作品)

平成25年12月27日 第3回選定委員会

(プレゼンテーション・ヒアリング(非公開)開催後に、審査を行い、最優秀賞、優秀賞及び入選を選定)

5. 今後について

- ・最優秀賞受賞者には、堺市と委託契約を締結のうえ、駅前交通広場等の基本設計業務を行ってもらう予定です。
- ・また、新駅舎等に関する業務のデザインアドバイザーとして業務に携わって頂く予定です。(契約形態については、南海電鉄と協議)

6. 市民との関わりについて

- ・平成26年2月下旬ごろ、最優秀者と市民との意見交換会を実施する予定です。(詳細については、今後、ホームページでお知らせします。)